



博多

HAKATA

博多区役所 〒812-8512 博多区博多駅前二丁目9-3

区役所代表電話 ☎ 441-2131

区ホームページ <http://www.city.fukuoka.lg.jp/hakata/>

区の人口 236,859人 (前月比95人増) (男 113,192人 女 123,667人) 世帯数 146,470世帯 (前月比85世帯増) (平成29年10月1日現在推計)

☎=日時、開催日、期間 所=場所 問=問い合わせ ☎=電話 ㊟=ファクス 函=対象 定=定員 料=料金、費用 託=託児 申=申し込み 持=持参 電=メール 頁=ホームページ

子どもと一緒に参加できます

■赤ちゃんと遊ぼう ～えほん、てあそび、わらべうた～

まだ言葉を話せない赤ちゃんも、絵本やわらべ歌が大好きです。赤ちゃんと一緒に遊びながら、親子のコミュニケーションに役立つ絵本や手遊び、わらべ歌について学びます。



期11月15日(水)午前10時半～11時半 所博多市民センター第1・2和室 (山王1丁目13-10) 問博多図書館 (同センター3階) ☎472-5996 ㊟472-5999 函生後4カ月～12カ月の子どもとその保護者 ※兄弟児の参加はご遠慮ください。定先着15組 料無料 申電話か来館で11月1日(水)以降に申し込みを

■ママのほっとカフェ はかたん

子どもの発達が気になっているお母さんが、ほっと一息つける空間です。子どもへの対応についてのミニ講話もあります。

期11月15日(水)午後1時半～3時半 所区保健福祉センター 問区地域保健福祉課 ☎419-1100 ㊟441-0057 函区内在住または勤務で、子どもの発達が気になる保護者と未就学児。保護者だけの参加も可 料無料 申不要

■ヤングママ、いらっしゃ～い！ あわてんぼうのクリスマス会

親子ヨガや遊びの紹介などを行います。期12月8日(金)午後1時半～3時 所区保健福祉センター 問区地域保健福祉課 ☎419-1100 ㊟441-0057 函区内に住むおおむね25歳未満の妊産婦と乳幼児 料無料 申電話か、ファクス、メール (chiikifukushi.HAWO@city.fukuoka.lg.jp) に参加者全員の応募事項と子どもの生年月日を書いて11月1日(水)午前9時半以降に同課へ 問おむつ、飲み物など子どもの外出に必要なもの

博多の夜を彩るイルミネーション

博多まちづくり推進協議会は「冬のファンタジー・はかた」と題して、11月14日(火)から来年1月9日(火)まで博多駅周辺でイルミネーション=写真=を点灯します。

はかた駅前通りを中心に大博通りや筑紫口中央通りのほか、今年から筑紫口通り(竹下通り)までエリアを拡大し、街路樹などが、白を基調とした約42万個のLEDライトで鮮やかに彩られます。

問博多まちづくり推進協議会 ☎474-7243 ㊟474-2497



私たちに気軽に相談ください (子育て支援課)



「思い通りにならず、イライラしてしまったり、子どもを感情的に叱ってしまった後に、自己嫌悪に陥ってしまったり子育てには悩みがつきものです。気軽に相談してください」と話すのは、保育士で同課職員の森田佐知子さん(36)。「最近

はインターネットや本などでいろいろな知識が得られますが、専門的な知識を持つ職員に相談してみること、不安が解消したり、気持ちが楽になったりするかもしれません」と呼びかけます。



子ども虐待防止のシンボルマーク「オレンジリボン」

11月の児童虐待防止推進月間に合わせて、区の職員がオレンジリボンを身に付けています。また、11月2日(木)午後4時半から5時まで、JR吉塚駅で街頭キャンペーンを行います。

問い合わせ先 区子育て支援課 ☎419-1086 ㊟441-1455

お知らせ

市民総合防災訓練 博多区会場

三筑校区の住民や関係機関を対象に、市内最大震度6強の地震の発生を想定した防災訓練を行います。期11月11日(土)午前10時～正午 所三筑小学校 (三筑二丁目9-1) 問区総務課 ☎419-1044 ㊟452-6735

参加募集 ※応募事項は15面の申し込み方法参照

シルバードライバー教室

年々増えている高齢者ドライバーの事故を防ぐため、安全運転診断や危機回避体験などを行います。※免許更新時の高齢者講習ではありません。期12月4日(月)午前10時～正午 所西鉄自動車学校 (大野城市山田三丁目12-1) 問区総務課 ☎419-1044 ㊟452-6735 函区内に住む60歳以上の運転免許所持者 定先着50人 料無料 申電話かはがき (〒812-8512住所不要)、ファクスに応募事項と生年月日、車種(マニュアルかオートマチック)を書いて11月16日(必着)までに同課へ。

子どものこと 一人で悩まず相談を

子育てで困ったこと はありませんか

「自分の子育てに自信がない」「つい周りの子と自分の子を比べてしまう」など、子育ての悩み

を受け付けています。「思い通りにならず、イライラしてしまったり、子どもを感情的に叱ってしまった後に、自己嫌悪に陥ってしまったり子育てには悩みがつきものです。気軽に相談してください」と話すのは、保育士で同課職員の森田佐知子さん(36)。「最近

11月は児童虐待 防止推進月間です

11月の児童虐待防止推進月間に合わせて、区の職員がオレンジリボンを身に付けています。また、11月2日(木)午後4時半から5時まで、JR吉塚駅で街頭キャンペーンを行います。

近所に心配な お子さんはいませんか

虐待の多くは、近所に住む人や知り合いからの相談により発見されています。子育てに悩んでいる保護者を救うきっかけになるかも知れません。子どもの様子が心配なときや保護者の行動が気になるときは、同課にご相談ください。連絡した人の秘密は守られます。



九州北部豪雨災害への 義援金が寄せられました

7月の豪雨で被害を受けた皆さんへの支援として、区自治協議会長連絡協議会から義援金の申し出がありました。10月5日に区役所で同会の笹山守人会長(76)から宮島哲瑞区長に110万円の義援金が手渡され、笹山会長は「被災地の一日も早い復興を願っています」と語りました。

お預かりした義援金は、市を通じて被災自治体にお届けいたします。



写真左から宮島区長、川邊副会長、仲野副会長、笹山会長

ご相談ください 子育ての悩み

【相談窓口】 区子育て支援課 月～金曜日 午前9時～午後5時 ☎419-1086 ㊟441-1455
こども総合相談センター(えがお館) 24時間電話受付 ☎833-3000 ㊟832-7830